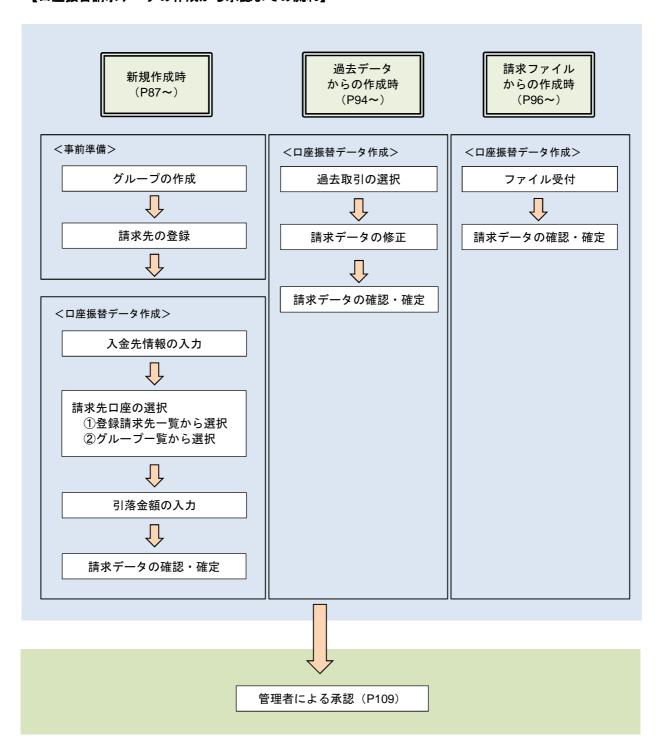
口座振替

口座振替(データ伝送)とは、企業が口座振替請求データを作成することで取引先の当組合預金口座から代金を回収し、企業の保有する口座に入金を行うことができます。

口座振替請求データの伝送受付時間は、振替指定日の2営業日前の15時00分までとなります。

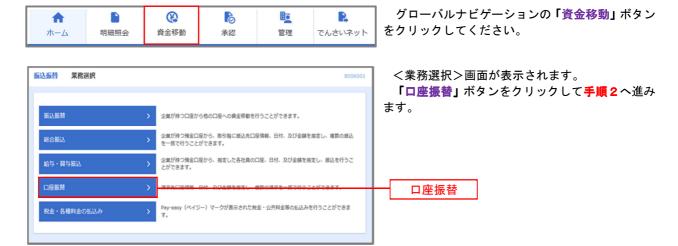
データ伝送受付時間内までに「承認」処理を実施してください。承認期限を過ぎた場合は、振替指定日に請求されませんのでご注意ください。

【口座振替請求データの作成から承認までの流れ】

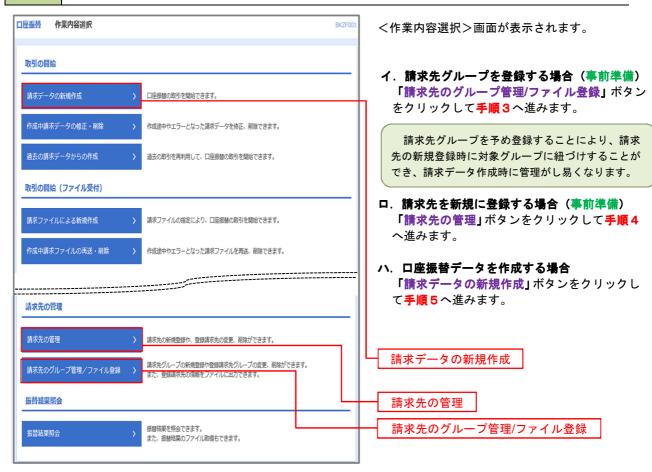


新規作成時

手順1 業務の選択



手順2 作業内容の選択



手順3 請求先グループの登録

グループ情報

【 ホームへ 【 【 口座振替先管理メニューへ 】 【 【 グループー覧へ



88

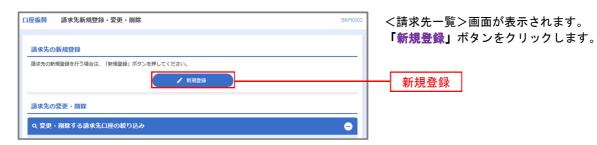
とを確認してください。

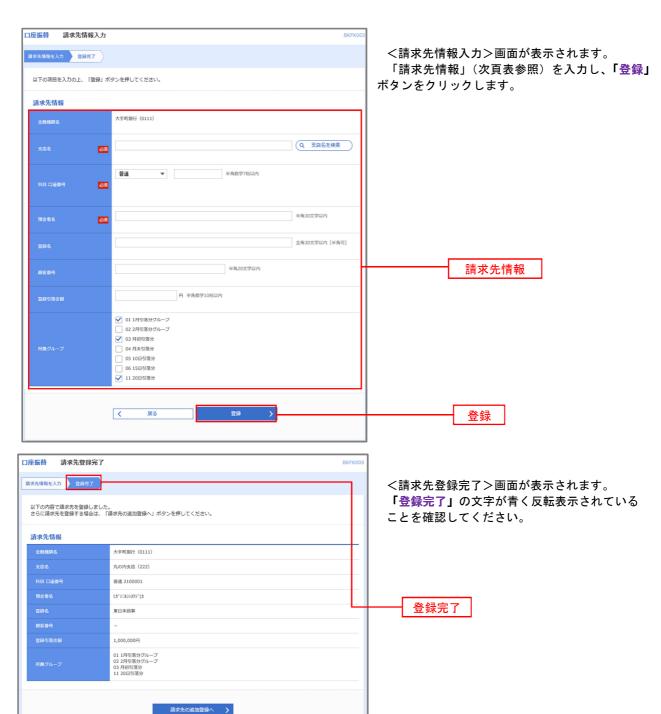
登録完了

進みます。

引き続き、請求先の登録を行う場合は、手順4へ

手順4 請求先の登録

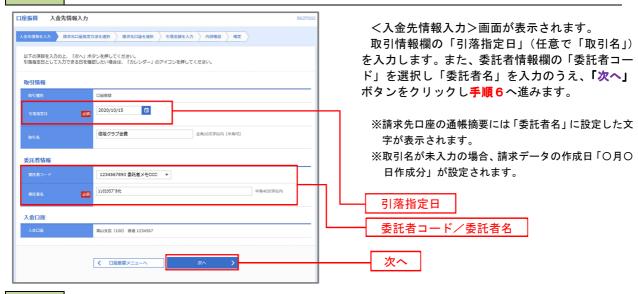




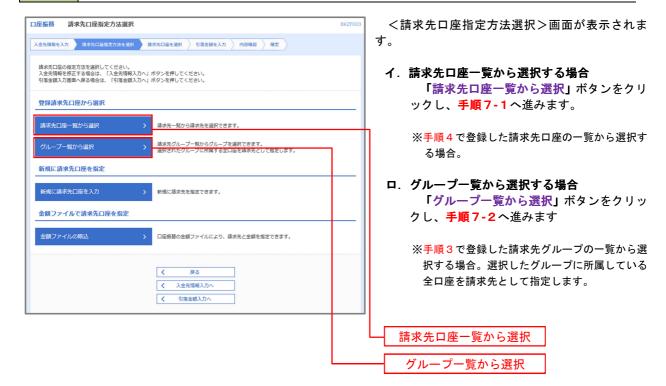
【 ホームへ 【 **〈** 口座振替先管理メニューへ 】 【 **〈** 請求先一覧へ

項目名	項目内容						
金融機関名	固定で「鹿児島興業信用組合」と表示されます。						
支店名	請求先の支店名を入力します。						
科目口座番号	請求先の科目・口座番号を入力します。なお、口座番号は半角数字7桁以内で入力してください。						
預金者名	請求先の預金者氏名を半角30文字以内で入力します。なお、入力時の注意点は次のとおりです。 ・請求先が個人名の場合は苗字と名前の間に半角スペースを入力してください。 例) シンクミタロウ → シンクミタロウ ・請求先が企業の場合は株式会社、有限会社の表記にご留意ください。 例) (株)信組建設 → カ)シンクミケンセツ 信組電気 (有) → シンクミデンキ(1 ・屋号は請求先の預金者氏名には使えません。 ・「代表者名」の入力は必要ありません。						
登録名	請求先の名称を全角カナ30文字以内(半角可)で入力します。						
顧客番号	半角数字20桁以内で入力します。(当項目を入力することで、顧客番号順に並べることができます。)						
登録引落金額	定額の請求を行う場合に入力します。(当項目を入力することで、請求データ作成時に引落金額の入力を省略することができます。)						
所属グループ	所属グループを設定すると口座振替時の請求先選択時において、同じグループに設定されている請求先に 絞ったリストの表示が行えます。						

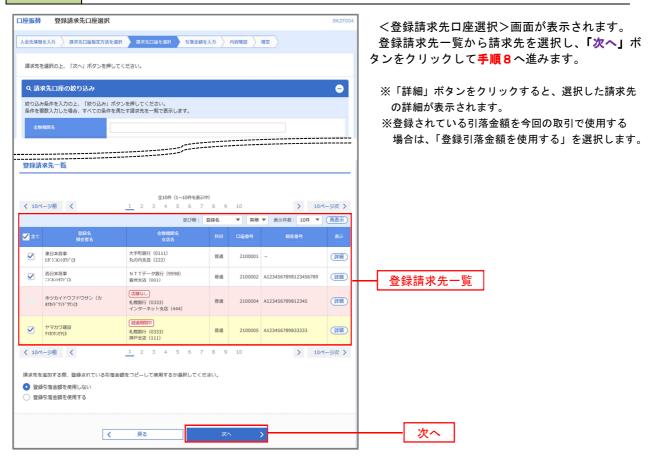
手順5 入金先情報の登録



手順6 請求先口座の選択



手順7-1 請求先口座一覧からの選択



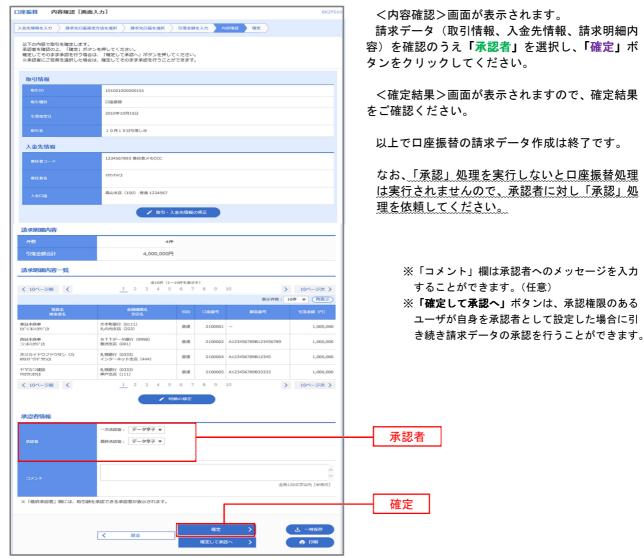
手順7-2 請求先グループの選択



手順8 引落金額の入力



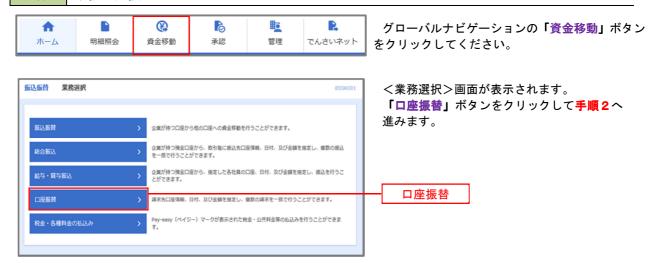
手順9 請求データの内容確認・確定



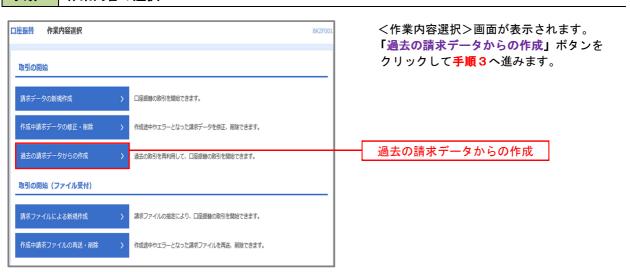
過去データからの作成時

過去の取引を再利用して口座振替請求データを作成することができます。

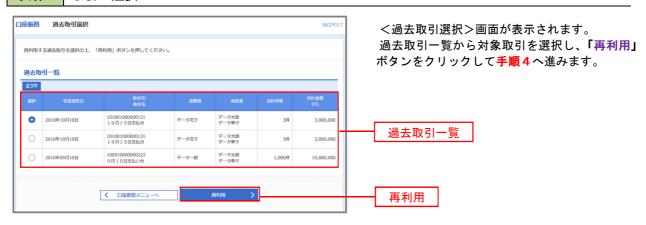
手順1 業務の選択



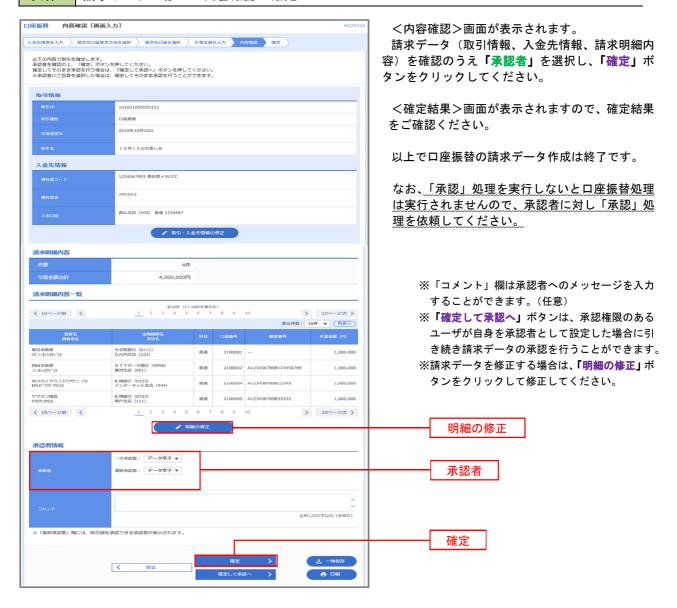
手順2 作業内容の選択



手順3 取引の選択



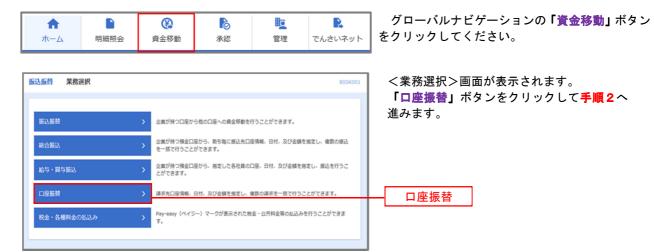
手順4 請求データの修正・内容確認・確定



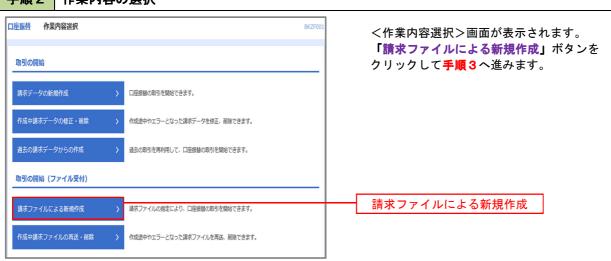
請求ファイルからの作成時

他のソフト等で作成した請求ファイルにより口座振替請求データを作成することができます。 その際のデータ仕様は「口座振替データ」(全銀フォーマット)となります。 ※データ仕様の詳細はP98参照してください。

手順1 業務の選択



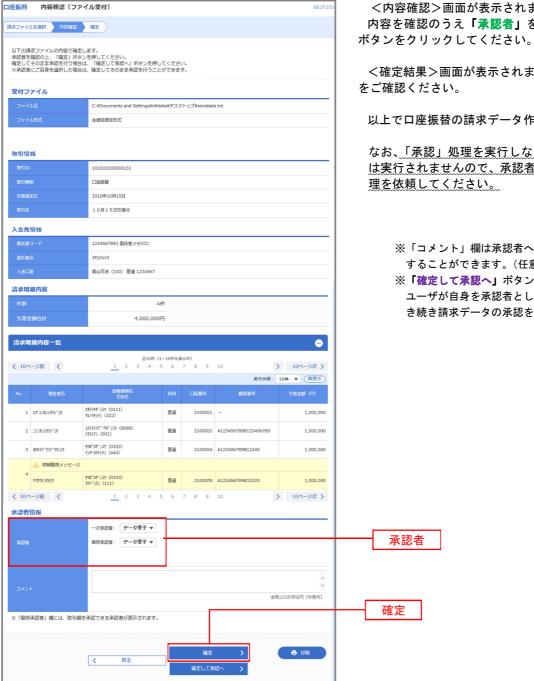
手順2 作業内容の選択



手順3 ファイルの受付



手順4 請求データの内容確認・確定



<内容確認>画面が表示されます。 内容を確認のうえ「承認者」を選択し、「確定」

<確定結果>画面が表示されますので、確定結果 をご確認ください。

以上で口座振替の請求データ作成は終了です。

なお、「承認」処理を実行しないと口座振替処理 は実行されませんので、承認者に対し「承認」処 理を依頼してください。

- ※「コメント」欄は承認者へのメッセージを入力 することができます。(任意)
- ※「確定して承認へ」ボタンは、承認権限のある ユーザが自身を承認者として設定した場合に引 き続き請求データの承認を行うことができます。

<口座振替データ仕様>

1. データの使用

- ★口座振替データ(全銀フォーマット)とする。
- ★データはMS-DOS仕様とする。(使用コード: JISコード、レコード長: 120バイト)
- ★使用する文字の範囲は次のとおりとする。(小文字・ひらがな・漢字は使用不可)
 - a. カタカナ半角大文字(ただし、「ヲ」を除く
 - b. アルファベット半角大文字
 - c. 半角数字
 - d. 特殊文字(半角のみ)は「.」ピリオド、「()」かっこ、「一」ハイフン、「´」濁点、「゜」半濁点「ブランク」(半角スペース)が使用可能

2. ファイル形式

レコードの並びは、ヘッダーレコード、データレコード、トレーラーレコードの順とし、最終レコードとしてエンドレコードを付ける。

各レコードの間にCR(OD)とLF(OA)を挿入する。エンドレコードの後にEOF(1A)は付加しない。

データ 区分 1	データ 区分 2	データ 区分 2	データ 区分 2	 データ 区分 2	データ 区分 8	データ 区分 9
ヘッダー レコード	データ レコード①	データ レコード②	データ レコード③	 データ レコード n	トレーラー レコード	エンド レコード

^{※.} ①、②、……n はデータレコードの数を表す。

3. レコードの内容

レコードの仕様は次のとおりとする。

項目	内 容
レコード長	120バイト
改行(CRLF)をつける場合	120バイトの後に2バイトで収容する
使用コード	JISコード (EBCDIC不可)

(1) ヘッダーレコード

No.	項目名	桁数		内 容
1	データ区分	N	1	1: ヘッダーレコード
2	種別コード	N	2	91:預金口座振替
3	コード区分	Ν	1	0: JIS
4	委託者コード	Ν	10	当組合が採番した委託者コード
5	委託者名	С	40	口座振替請求の依頼人名
6	引落日	N	4	振替指定日:月日(MMDD)※. 金融機関営業日に限る
7	金融機関番号	N	4	2890
8	金融機関名	С	15	カコ゛シマコウキ゛ヨウシンクミ
9	支店番号	Z	3	取引支店番号
10	支店名	O	15	取引支店名(省略可:省略する場合はスペースとする)
11	預金種目	Z	1	依頼人の預金種目(1:普通預金、2:当座預金)
12	口座番号	Ν	7	依頼人の口座番号
13	ダミー	С	17	スペースとする
計			120	

^{※.} 桁数欄の「N」は数字(右詰・前部の残り部分Oで埋める)、「C」は半角文字(カタカナ・英大文字・数字の混在、左詰・後部の残り部分は半角スペースとする)を表す。

(2)データレコード

No.	No. 項目名 桁数		数	内 容	
1	データ区分	N	1	2: データレコード	
2	引落金融機関番号	N	4	2890	
3	引落金融機関名	С	15	カコ゛シマコウキ゛ヨウシンクミ	
4	引落支店番号	N	3	請求先支店コード	
5	引落支店名	С	15	請求先支店名	
6	ダミー	С	4	スペースとする	
7	引落預金種目	N	1	1:普通預金、2:当座預金	
8	引落口座番号	N	7	請求先の口座番号(スペース、ハイフン等は入力しない)	
9	引落預金者名	С	30	請求先口座の預金者名	
10	引落金額	N	10	請求金額	
11	新規コード	N	1	1:第1回引落分 2:引落金融機関・支店・口座番号のいずれかを変更した分 0:その他	
12	顧客番号	С	20	お客様が付した固有の番号(省略の場合はスペースとする)	
13	振替結果コード	N	1	未使用:「0」(ゼロとする)	
14	ダミー	С	8	スペースとする	
計			120		

^{※.} 桁数欄の「N」は数字(右詰・前部の残り部分Oで埋める)、「C」は半角文字(カタカナ・英大文字・数字の混在、左詰・後部の残り部分は半角スペースとする)を表す。

(3) トレーラーレコード

No.	項目名	桁	数	内容
1	データ区分	N	1	8: トレーラーレコード
2	合計件数	N	6	データレコードの合計件数
3	合計金額	N	12	データレコードの合計金額
4	振替済件数	N	6	未使用:「0」(ゼロとする)
5	振替済金額	N	12	未使用:「0」(ゼロとする)
6	振替不能件数	N	6	未使用:「0」(ゼロとする)
7	振替不能金額	N	12	未使用:「0」(ゼロとする)
8	ダミー	С	65	スペースとする
計			120	

(4) エンドレコード

No.	項目名	桁数		内 容
1	データ区分	N	1	9: エンドレコード
2	合計件数	С	119	スペースとする
	計		120	

<振替結果ファイル取得時について>

 \vec{r} <u> 「タレコードの「振替結果コード」欄には次</u>のコードを記録し返送する。

0	振替済							
1	資金不足 (残高不足)							
2	取引なし							
3	預金者の都合による振替停止							
4	口座振替依頼書なし							
8	委託者の都合による振替停止							
9	その他							

請求データの修正・削除

作成途中やエラーとなった口座振替請求データを修正・削除することができます。

手順1 業務の選択



グローバルナビゲーションの「資金移動」ボタン をクリックしてください。



<業務選択>画面が表示されます。 「**口座振替」**ボタンをクリックして**手順2へ** 進みます。

口座振替

手順2 作業内容の選択



<作業内容選択>画面が表示されます。
「作成中請求データの修正・削除」ボタンを クリックして手順3へ進みます。

作成中請求データの修正・削除

手順3 取引の選択



手順 4 │請求データを修正する場合



手順5 請求データを削除する場合



<作成中取引削除>画面が表示されます。 内容を確認後、「削除」ボタンをクリックして ください。 請求データの削除が完了します。

削除

承認待ちデータの引戻し(未承認データの取消)

操作者本人が作成した承認待ち状態である口座振替請求データを取消すことができます。 なお、引戻しを行ったデータは、修正を行った後、再度承認を依頼することができます。

※取消は未承認のデータのみが対象となります。承認済みのデータを取消したい場合は、承認者による 承認取消操作が必要となります。

手順1 業務の選択



6

グローバルナビゲーションの「資金移動」ボタンをクリックしてください。

<業務選択>画面が表示されます。 「口座振替」ボタンをクリックして手順2へ 進みます。

口座振替

手順2 作業内容の選択



<作業内容選択>画面が表示されます。
「承認待ちデータの引戻し」ボタンをクリックして手順3へ進みます。

承認待ちデータの引戻し

手順3 作業内容の選択



手順4 内容の確認



<引戻し内容確認>画面が表示されます。 引戻し内容をご確認のうえ、「実行」ボタンを クリックしてください。

<引戻し結果>画面が表示されますので、引戻し 結果をご確認ください。

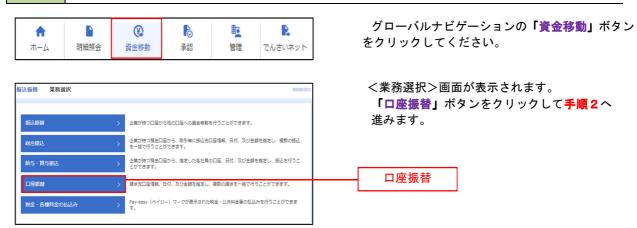
実行

承認済みデータの承認取消し

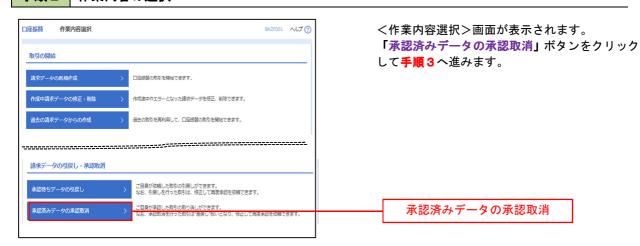
操作者本人が承認し、かつ、下表の承認取消期限内である口座振替データを取消すことができます。なお、承認取消を行ったデータは、修正を行った後、再度承認を依頼することができます。

	承認操作を行った時間	承認取消期限		
営業日の	00:00~09:30	承認操作した日の	09:30迄	
営業日の	09:30~18:00	承認操作した日の	18:00迄	
営業日の	18:00~24:00	・承認操作した日の翌営業	÷ □ の 0 0 0 . 2 0 次	
土日・祝日	・年末の00:00~24:00] 外脳探1Fしたロの笠呂未 	日の09:30迄	

手順1 業務の選択



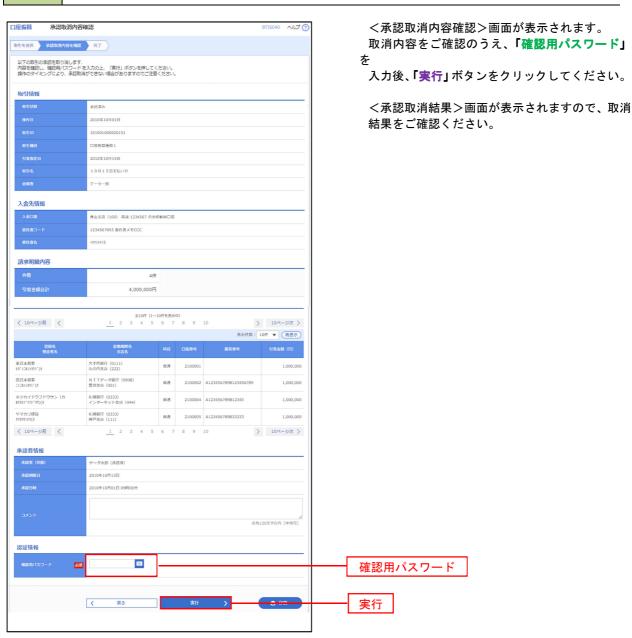
手順2 作業内容の選択



手順3 取引の選択



手順4 内容の確認



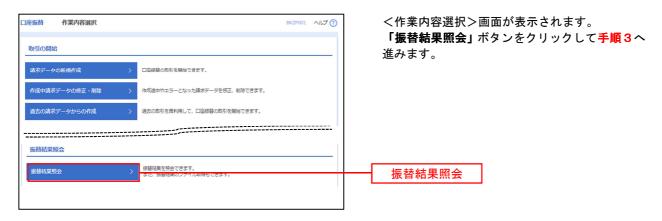
振替結果照会

口座振替処理の結果を照会することができます。 また、口座振替結果のファイルを取得することができます。

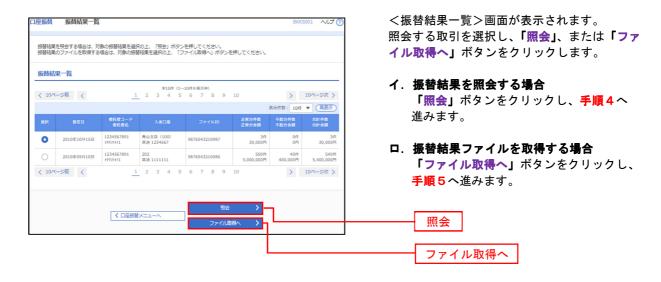
手順1 業務の選択



手順2 作業内容の選択



手順3 作業内容の選択



手順4 振替結果の表示



<振替結果詳細>画面が表示されます。 振替結果を確認してください。

手順5 振替結果ファイルの取得

